

令和3年度交付金充当実績

分類	分類内容	事業数（件）	事業状況効果	交付金額（円）	備考
1	感染拡大防止対策（感染対策物品整備、環境整備等）	36	基本的な新型コロナウイルス感染症対策に必要な消毒、マスク等の消耗品、接触、三密を避けるために必要な備品を整備し、感染予防を中心として対策を図ることができました。また、施設のエアコン改修を行い、コロナ禍における適切な換気対策実施による空調管理を実現することができました。	54,378,030	
2	市民生活・地域・経済活動への支援（補助・給付などの生活支援、事業者支援等）	7	前年度に引き続き、コロナ禍における市内中小事業者の持続的な経営、事業の発展及び市内の経済・産業の活性化を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大による対応との重複となる医療体制等への負担を軽減するため、移動手段が道路インフラに限定される本市において、除雪・凍結防止散布業務を実施したことで、コロナ禍での活動制限等により縮小した勤務体制にさらなる経済的遅延等を生じさせないことや、リモートワーク等ができないエッセンシャルワーカー等従事者の通勤体制を整えることができました。	66,685,021	
3	ニューノーマルへの対応〔ポストコロナに向けた〕	8	庁内WiFi環境の整備、タブレットPCの整備などのオンライン化への対応により、早期のDX推進のための事業を実施しました。また、押印廃止等の行政手続きの見直しや、保育園業務支援ソフトの継続運営などにより、紙での手続きや通知、対面での連絡・相談のオンライン化を進展することにより、来庁機会、接触機会等の低減を図ることができました。	22,927,949	
	計	51		143,991,000	

令和3年度

1. 感染拡大防止対策

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					G 補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B								
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他
1	公共的空間 安全・安心確保事業	① 新型コロナウイルスに感染している疑いがある人が公共施設内への入場することを防止するため ② 庁舎玄関に設置してある自動温度測定器の状況を施設管理担当課で監視するための設備改良工事 夜間窓口対応サーマルカメラの設置 ③ 設備改良工事 1.0式 75千円(税抜き) スタンドタイプサーマルカメラ 1台 93千円(税抜き) 合計 168,000円 × 1.1 = 184,800円 ④ 市庁舎	R3.6.24	R3.9.15	184,800	184,800	-	184,800	-	-	-	本庁舎 ・スタンドタイプサーマルカメラ 1台 ・遠隔監視装置設置工事 1.0式	事務所内での感染防止による安心・安全の確保ができた。	総務課
2	シトラスリボンプロジェクト賛同事業	① 市役所職員等が シトラスリボンピンバッジを身に着けて、市役所全体でコロナ差別・偏見拡大の防止をアピールする ② シトラスリボン啓発ピンバッジを作成するための経費 ③ 購入費用 210円×500個×1.1=115,500円 ④ 市役所職員等	R3.7.12	R3.8.31	115,500	115,500	-	115,500	-	-	-	市長部局職員300名、教育委員会職員200名に配布	業務中に職員がバッジを身につけることで、コロナ差別や偏見防止の啓発活動を実施できた。	総務課
3	公共的空間 安全・安心確保事業	① 全員協議会室等における新型コロナウイルス感染症拡大防止の抑制と衛生環境の向上を図るため ②③ 飛沫防止アクリル板 (W500×H600mm) 三角脚 @1,450円×40個×1.10=63,800円 ④ 全員協議会室等	R3.12.15	R4.3.28	54,450	54,450	-	54,450	-	-	-	・飛沫感染防止用仕切り板購入数 30個	協議会室内での感染防止に効果的であった。	総務課
4	公共的空間 安全・安心確保事業	① 新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎における感染拡大防止の抑制及び衛生環境の保持 ② 飛沫防止アクリル板購入、硬貨選別計算機購入、サーマルカメラライセンス購入、CO2モニター購入 ③ 1,650円×30枚×1.1=54,450円 36,000円×1台×1.1=39,600円 52,500円×1ライセンス×1.1=57,750円 6,800円×45台×1.1=336,600円 合計 488,400円 ④ 市庁舎	R3.12.15	R4.3.28	561,440	561,440	-	488,000	-	73,440	-	・硬貨選別計数機 1台 ・サーマルカメラライセンス ・CO2モニター 46台 ・飛沫感染防止用仕切り板購入数 30個	来庁者、職員間の感染防止に効果的であった。	総務課
5	公共的空間 安全・安心確保事業	① 不特定な利用者が来庁する公共施設内において、清掃・衛生管理等業務を委託することで、庁舎を清潔・適正に管理するとともに、来庁者及び職員が利用する設備、備品等を消毒することで感染拡大リスクの低減を図る ②③ 庁舎等清掃業務委託 ・庁舎等清掃・衛生・消毒業務 一式7,904,800円 期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 ④ 市役所、保健福祉ふれあいセンター	R3.4.1	R4.3.31	5,359,200	2,679,600	-	2,679,600	-	-	2,679,600	本庁舎及び保健福祉ふれあいセンターでのアルコール消毒業務1.0式	来庁者及び職員が利用する設備、備品を消毒することで感染予防を行う事ができた。	総務課
6	公共的空間 安全・安心確保事業	① 確定申告会場の感染防止（3密）対策として、対面の申告者や隣接ブース間の飛沫感染防止用衝立・仕切り板を設置し、感染拡大予防を徹底する ② 感染拡大防止用申告受付資材購入経費 ③ 対面受付用透明衝立 @2,500円×22枚×1.1=60,500円 申告ブース間仕切り板 @4,500円×22枚×1.1=108,900円 合計169,400円 ④ 市民	R3.9.16	R3.10.14	169,400	169,400	-	169,000	-	400	-	飛沫感染防止用仕切り板及び衝立購入数 各22枚	確定申告会場における来場者及び職員間の感染防止に効果的であった。	税務課
7	申告事務の関連機器更新事業	① 確定申告会場での3密対策として市民の待機・滞在時間の減少を図るため、受付対応職員の増員用などのPC端末機を購入する ②③ ノートパソコン9台+プリンタ1台等 機器設定一式 2,140,000円×1.1=2,354,000円 ④ 市役所税務課	R3.12.27	R4.1.31	2,354,000	2,354,000	-	2,354,000	-	-	-	確定申告用購入数 ノートPC一式 3台 プリンター 1台	専用PCを更新整備したことにより、申告主会場での来場者の待機・滞在時間の減少と職員の対応時間の遅減及び事務の効率化等により、会場での感染拡大防止に効果的であった。	税務課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B								G
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					
8	課税台帳作成システム 関連機器更新事業	① 当課の繁忙期における執務スペースでの3密対策として、最新システムへの更新により事務処理速度・能力が大幅に向上することで、当該事務に要する時間を短縮、人員を省力化し、事務の効率化と同時に密の回避につながるための環境整備を行う ②③ スキャニングシステム機器一式 1470,000円×1.1=1,617,000円 ④ 市役所税務課	R4.1.6	R4.1.21	1,617,000	1,617,000	-	1,617,000	-	-	-	住民税課税台帳システム用購入数 スキャナー・専用PC・専用イン プリンターユニット・データ変 換ソフト 各1台等	最新システムに更新整備したことにより事務処理速度・能力が大幅に向上し、当該事務に要する時間の短縮等事務の効率化と同時に事務スペースの3密の回避につながった。	税務課
9	公共的空間 安心・安全確保事業	① コロナ禍における当該施設での健康増進事業への対策として、運動しやすいフロアマットへの変更、フロアマット（50cm四方）の色分けを行うことによるソーシャルディスタンスの意識付け、動作が不安定で手動にて開閉している自動ドアの接触回数の軽減、劣化している網戸の修繕による換気の円滑化により、新型コロナウイルス感染を予防する ②③ 自動ドア開閉装置取替工事 418,000円+431,200円 床カーベット貼工事 355,080円 網戸修繕 108,900円 計1,313,180円 ④ 美山老人福祉センター、美里会館（隣保館）	R3.11.9	R4.3.15	1,193,500	1,193,500	-	1,193,500	-	-	-	・美山老人福祉センターの自動 ドア開閉装置取替工事 418,000 円 ・昇目のマットによりソーシャ ルディスタンスの意識付けがで き、クッション性のあるマット によりコロナ禍による運動不足 解消が図れました。 ・劣化していた網戸の修繕によ り換気が円滑化しました。	・手動にて開閉していた自動ド アの接触回数が軽減されまし た。 ・昇目のマットによりソーシャ ルディスタンスの意識付けがで き、クッション性のあるマット によりコロナ禍による運動不足 解消が図れました。 ・劣化していた網戸の修繕によ り換気が円滑化しました。	福祉課
10	公共的空間 安全・安心確保事業	① 児童発達支援施設における感染症拡大防止対策として、和式便器を洋式便器に改修し飛沫感染防止を図る ②③ ビッコロ療育センター 西側トイレ改修工事 設計業務 473,000円 改修工事 一式2,065,800円 ④ ビッコロ療育センター	R3.5.14	R3.10.29	2,538,800	2,538,800	-	2,538,800	-	-	-	ビッコロ療育センターの西側ト イレの改修工事一式 2,538,800円 和式便器を洋式に変更 ペーパーシートの設置 自動水栓の手洗い場設置	古いトイレが改修されたこと で、洋式トイレの蓋の自動開 閉、自動水栓の手洗い場、赤 ちゃんのおむつ交換ができるよ うになったペーパーシートなど、 新型コロナウイルス感染症対策 がしっかりとできる多目的トイ レとなった。	福祉課
11	公共的空間 安全・安心確保事業	① コロナ禍において、一般的な公共手段を利用できない高齢者、障がい者等が、新型コロナウイルス感染症対策として、密を避け早期の受診等を行い重篤化を防ぐために必要となる外出支援車両を購入し、委託事業者により事業実施する ②③ 外出支援車両購入 ・車両等 1台 2,035千円 ④ 市内	R3.11.11	R4.3.31	2,035,000	2,035,000	-	2,035,000	-	-	-	外出支援サービス用福祉車両購 入助成1台 ¥2,094,480円	公共手段を利用できない高齢 者、障がい者等が新型コロナウイルス 感染症対策として、密を 避け早期受診等を行い重篤化を 防ぐために必要となる外出支援 用福祉車両を購入しました。	福祉課
12	母子保健事業等感染対 策事業	① 3密を防ぐために乳幼児健診の回数を増やしたり、事業実施時の感染防止対策を実施し、感染拡大を防ぐ ②③ イ 手袋、消毒液、石鹸・洗剤、タオル、フェイスシールド、シーツ・敷物、デスポミラー、ブランクテスター ロ 乳幼児健診の集団健診増加分（13回分） 医師等の報償費 看護師等賃金 ハ 紙コップ、ティッシュペーパー等 ④ ふれあいセンター	R3.4.1	R4.3.31	1,789,133	1,789,133	-	1,732,000	-	57,133	-	・乳幼児健診 43回/年 受診率98.4% ・特殊マスク（N95含）74枚 ・消毒シート120袋 ・消毒液26.9L ・白衣等 200着 ・D-パフ 3箱等	健診の回数を増やしたり、会場 内、及び使用物品の消毒・管理 を徹底することで、エアロゾル 感染等を防ぐことができ、通常 の母子保健体制を維持すること ができた。	子育て支援課
13	保育対策総合支援事業 費補助金	国庫補助事業名：保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ① 園児や職員の日常生活での感染予防策、保育園への感染源を持ち込まない・拡大させない対策を実施する ②③ イ アルコール、マスク、手袋、ゴミ袋、紙タオル、石鹸、消毒液、体温計、 ④ 市内保育園等	R3.4.1	R4.3.31	3,321,869	3,300,000	1,650,000	1,650,000	-	-	21,869	感染防止に必要な消耗品費等 を7保育園に購入。 ・手洗消毒液他17L×25缶、5L× 129本 ・非接触温度計5本 ・テックス手袋100枚入×94箱 ・ホリェン手袋等100枚入×840箱 ・マスク100枚入×490箱 ・食器洗浄機用洗剤25kg×20本 ・ハンドタオル200枚入×36箱	園内における園児、保護者及び 職員への感染を最小限に押さ えることができ防止の効果があ ったと考えられる。	子育て支援課
14	放課後児童クラブ事業	① 3密を防ぐために分室を確保し、放課後児童クラブ事業実施時の感染防止対策をし、感染拡大を防ぐ ②③ 電気代7,000円×12ヶ月=84,000円 ④ 高富児童館	R3.4.1	R4.3.31	84,000	84,000	-	84,000	-	-	-	放課後児童クラブの別室（高富児 童館集会室）の電気料金を負担	3密を避けるため分室化するた めの別室を確保できた。	子育て支援課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A						主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B				補助対象 外経費				
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他
15	保育園給食感染対策整備	① 洗浄時の食器接触機会減少による従事者の感染リスク低減を図る。熱水処理・乾燥機能により衛生的な給食提供を実施する ②③ 食器洗浄機、設置費 5園 食器消毒保管庫・包丁まな板殺菌庫 6園 ④ 市内保育園（高富・富岡・梅原・大桜・富波・みやま）	R3.12.28	R4.3.28	9,515,000	9,515,000	-	9,233,000	-	282,000	-	・食器洗浄機 5台整備 （高富・富岡・梅原・大桜・富波保育園） ・食器消毒保管庫 5台 （高富・梅原・大桜・富波・みやま保育園） ・包丁まな板殺菌庫 5台 （高富・富岡・梅原・大桜・富波保育園）	保育園施設の給食環境を整え、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
16	保育対策総合支援事業費補助金	国庫補助事業名：保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策支援事業） ① 園児や職員の日常生活での感染予防策、保育園への感染源を持ち込まない・拡大させない対策を実施する ②③ アルコール、マスク、手袋、ゴミ袋、紙タオル、石鹸、消毒液、体温計購入に係る補助金 ④ 市内小規模保育施設	R3.12.27	R4.3.28	48,000	48,000	24,000	24,000	-	-	-	感染防止に必要な消耗品費等を小規模保育施設に購入。 ・マスク600枚 ・ペーパータオル4,000枚 ・手袋1,000枚 ・石鹼水10ℓ	園内において感染防止用品を活用し感染防止の効果があったと考えられる。	子育て支援課
17	保育園雇員者対策受入改修整備	① 保育園において換気対策工事を行うことで感染拡大防止を図る ②③ 網戸設置工事 ・梅原保育園網戸工事 一式167千円 ・みやま保育園網戸設置 一式229千円 ④ 市内保育園等	R3.10.11	R3.12.6	394,900	394,900	-	394,900	-	-	-	・梅原保育園網戸工事 一式 167千円 ・みやま保育園網戸設置 一式 229千円	保育園施設の換気等を整え、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
18	地域子育て支援拠点事業の感染対策改修整備	① 地域子育て支援拠点事業において室内環境改修工事を行うことで感染拡大防止を図る ②③ 壁付け扇風機2基設置（付帯工事、消費税含む） 一式62,700円 ④ 高富児童館	R3.10.18	R3.11.15	62,700	62,700	-	62,700	-	-	-	壁付け扇風機2台設置工事 一式 62,700円	児童館遊戯室の換気を整え、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
19	保育園感染対策用品確保	① 保育園での感染拡大防止対策として、マスクが出来ない年齢児が移動するための乳母車の台数を増やし、乗車人数を減らすことで密状態、接触等をさけるため及び保育室室内の空気滞留を防ぐため空気循環用としてサーキュレータを購入する ②③ 乳母車 1台152,900円 サーキュレータ 3台23,100円 ④ 市内保育園等	R3.10.1	R3.11.25	176,000	176,000	-	176,000	-	-	-	感染症対策用品を保育園施設等に購入。 乳母車1台 サーキュレータ3台	保育園施設等の感染症対策用品を確保することで、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
20	公共的空間安全・安心確保事業	① 老朽化及び出力不足により冷暖房機能に不具合を生じている保育室等のエアコンを改修し、保育園における感染症対策を踏まえた生活環境を構築する ②③ 4施設 14台 1.0式 9,263千円 ④ 市内保育園（高富、富岡、伊自良、みやま）	R3.12.28	R4.3.25	9,273,000	9,273,000	-	9,263,000	-	10,000	-	保育室エアコン改修工事 ・高富保育園 4台 ・富岡保育園 5台 ・伊自良保育園 3台 ・みやま保育園 2台	保育園施設の換気等を整えることができ、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
21	放課後児童クラブ環境改善	① 放課後児童クラブでの新型コロナウイルス感染症予防対策と感染予防対策用品を収納する ②③ ・座卓 22,600円×55台×1.1=1,367,300円（各クラブとも現状2人で利用している座卓の数を増やし、一人での利用とすることで密を避けることができる。） ・棚 67,500円×1カ所×1.1=74,250円（室内の物品用の棚を設置し室内を整理することで、児童の生活空間が広がり密を避けることができる。） ・ブックトラック 55,000円×1カ所×1.1=60,500円（室内の図書を整理することで児童の生活空間が広がり密を避けることができる。） 計1,502,050円 ④ 市内放課後児童クラブ等	R4.2.18	R4.3.30	1,207,140	1,207,140	-	1,207,140	-	-	-	・座卓55台 ・収納ボックス1台 ・ブックトラック1台	感染症予防策として必要な備品を設置することで3密を避けて活動できた。	子育て支援課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					G 補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B								
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他
22	放課後児童クラブ感染対策用品確保	① 児童や職員の日常生活での感染予防策、放課後児童クラブへの感染源を持ち込まない・拡大させない対策を実施する ②③ 各クラブへ配布する消毒用品（手洗い石けん66個、手指消毒液66個、おもちゃ等消毒液114個、消毒用ハンドジェル16個）、工作等自席での遊びのために必要な消耗品（セロテープ100ヶ、のり40本、ボンド25本、油性ペン25セット）及び室内の換気のタイミングを把握するためのCO2センサー1台（各クラブ1台） ④ 市内放課後児童クラブ等	R3.9.28	R4.3.24	936,660	936,660	-	936,660	-	-	-	・手指消毒液42本 ・アルコール消毒液105本 ・手洗い石けん液27本 ・非接触型温度計12本 ・CO2モニター11台 ・電子体温計10本 ・ビニール手袋 ・文房具等	感染症予防対策用品を確保し各クラブに配布することで感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
23	高富児童館感染対策用品確保	① 換気の悪い密閉空間を改善するため感染症対策用品を購入する ②③ CO2モニター 6,800円×5台×1.1=37,400円 ④ 高富児童館	R4.1.21	R4.2.25	37,400	37,400	-	37,000	-	400	-	換気の悪い密閉空間を改善するため、館内5か所にCO2モニターを購入	CO2モニターを設置することで、効率の良い換気を行い感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
24	保育園雇員対策受入改修整備	① 保育園において換気・非接触対策工事を行うことで感染拡大防止を図る ②③ 網戸設置工事 ・みやま保育園網戸追加設置（工期R4.2～3月、設置数22箇所） 一式335千円 自動水栓取替工事 ・富岡保育園給食室 一式151千円 計486千円 ④ 市内保育園等	R4.1.19	R4.3.25	489,390	489,390	-	486,000	-	3,390	-	・みやま保育園網戸追加設置工事 一式 335千円 ・富岡保育園給食室自動水栓取替工事 一式 151千円	保育園施設等の換気等を整えることができ、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
25	保育園感染対策用品確保	① 保育園での感染症拡大対策防止対策として、乳児の密を回避するため、及び効果的な除菌・洗浄・抗菌を行うため、また換気の悪い密閉空間を改善するため感染症対策用品を購入する ②③ 乳母車 2台305,800円 洗濯機 5台280,500円 エッグクッションマット 5枚 153,120円 掃除機2台 46,200円 CO2モニター 6,800円×47台×1.1=351,560円 計1,137,180円 ④ 市内保育園等	R3.12.15	R4.3.29	1,103,460	1,103,460	-	1,103,460	-	-	-	乳児の密を回避するため、換気の悪い密閉空間を改善するなど感染症対策用品を購入。 乳母車2台 洗濯機4台 エッグクッションマット12枚 掃除機2台 CO2モニター47台	保育園施設等の換気の改善や感染症対策用品を確保することができ、感染症対策に効果的であった。	子育て支援課
26	公共的空間安全・安心確保事業	① 保育園活動における接触の低減、接触箇所の効果的な清掃等を行うために、必要となる資機材を配備し、安心な保育園環境を創る ②③ ロールシート 800円×7園×30本×1.1=184,800円 物品等消毒液 3,000円×7園×10本×1.1=231,000円 自動手指消毒器 6,150円×7園×2個×1.1=94,710円 ATP検査機 96,000円×7園×1.1=739,200円 計1,249,710円 ④ 市内保育園等	R3.9.24	R4.3.31	871,070	871,070	-	871,070	-	-	-	保育園等活動に必要な感染予防の消耗品費等を保育園施設等に購入。 ・手洗消毒液 17L×14缶、5L×48本 ・防護がウン 500枚 ・ATP拭き取り検査用試薬(100回分)3枚 ・「フクシバ」-ハ- 200組(5個入) ・スプレー容器500ml×12本 ・デスヘンガー2個 ・ロールシート4巻 ・安定化二酸化炭素45個 ・マスク30枚入×74個、50枚入×80個	保育園施設等の感染対策として施設内消毒等を行うことで効果的であった。	子育て支援課
27	健康診断用新型コロナウイルス対策	① 健康指導及び健康診断時に受診者同士の密集を避けるとともに、効率のよい換気を図る ②③ 衝立22,500円×2脚×1.1=49,500円、衝立41,000円×2脚×1.1=90,200円、衝立57,800円×2脚×1.1=127,160円、サーキュレーター9,900円×1台×1.1=9,900円 計276,760円 ④ 受診者等	R3.9.24	R4.3.31	276,760	276,760	-	276,760	-	-	-	健診及びワクチン接種会場用 ・衝立 6脚 ・サーキュレーター 1台	会場で密を避けることにより感染拡大を防止することができた。	健康介護課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B								G
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					
28	健康情報発信事業	① ワクチン接種や健康診断の集団接種会場にてスクリーンに健康関連情報等を投映し、待ち時間を利用して有効的に情報発信を行う ②③ PC端末150,000円×1台×1.1=165,000円 プロジェクター190,000円×1台×1.1=209,000円 スクリーン85,000円×1台×1.1=93,500円 スピーカー5,300円×1式×1.1=5,830円 計473,330円 ④ ワクチン接種者等	R3.9.24	R4.3.31	451,330	451,330	-	451,330	-	-	-	・ラップトップPC 1台 ・プロジェクター 1台 ・100インチスクリーン 1台 ・スピーカー1台	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場にて、接種後の健康観察機時間を用いて山県市のPR動画、コロナ禍における食料備蓄に関する情報を発信し、来場者へのンティブロメーション、コロナ禍への適切な対応を周知できた。	健康介護課
29	香り会館及びグリーンプラザみやまキャンプ場安全安心確保事業	① 新型コロナウイルスに感染している疑いがある人が公共施設内への入場することを防止するため。 ② 施設の玄関にサーマルカメラを設置。 ③ グリーンプラザみやまコテージ村サーマルカメラ1台 102,300円 グリーンプラザみやまキャンプ場サーマルカメラ1台 102,300円 四国山香りの森公園香り会館サーマルカメラ1台 102,300円 四国山香りの森公園ハーブレンドサーマルカメラ1台 102,300円 合 計 409,200円 ④ グリーンプラザみやまコテージ村、キャンプ場四国山香りの森公園香り会館、ハーブレンド	R3.9.24	R3.11.5	409,200	409,200	-	409,000	-	200	-	○グリーンプラザみやまコテージ村・キャンプ場 ・サーマルカメラ2台 ○四国山香りの森公園香り会館・ハーブレンド ・サーマルカメラ2台	新型コロナウイルス感染症の拡大の防止につながり、感染対策に効果があったと考えられる。	まちづくり・企業支援課
30	公共的空間安全・安心確保事業	① 特別教室に空調設備を整備し、密集を避けるための分散授業の教室として使用することで、安心・安全な空間を確保する ② 特別教室の空調設備の整備に係る経費 ③ 高富中・美術室・木工室（4,540千円）、伊自良中・美山中・美術室（1,914千円）、合計6,454千円 ④ 市内中学校3校	R3.12.27	R4.3.25	6,453,700	6,453,700	-	6,453,700	-	-	-	<高富中学校> ・美術室・木工室 各1台 <伊自良・美山中学校> ・美術室 各1台	分散授業の教室として使用することができ、密集を避け安心・安全な空間を確保できた。	学校教育課
31	公共的空間安全・安心確保事業	① 給食調理室の不具合のある換気扇を更新し十分な換気を行うことで、学校給食調理のために必要不可欠である適正な温度及び湿度の確保と、空気感染予防対策を実施する ② 給食調理室の換気扇整備に係る経費 ③ 梅原小（修繕工事料122千円）・桜尾小（修繕工事料175千円）、合計297千円 ④ 市内小学校2校	R3.12.23	R4.3.7	297,000	297,000	-	297,000	-	-	-	<梅原小学校> ・厨房換気扇 各2台 <桜尾小学校> ・厨房換気扇 各4台	給食調理室内の温度及び湿度を適正に保つことができ、空気感染予防対策ができた。	学校教育課
32	公共的空間安全・安心確保事業	① 児童生徒及び教職員が三学期を安心して過ごすため、抗原検査キットや消毒液などを使用し、感染者の早期発見と日常的な感染予防対策を実施する ② 抗原検査キット及び消毒液購入に係る経費 ③ <小学校9校> 検査キット：1,070円×150個×1.1=176,550円 消毒液：1,669円×165本×1.1=302,923円 <中学校3校> 検査キット：1,070円×50個×1.1=58,850円 消毒液：1,669円×45本×1.1=82,615円 合計：620,939円 ④ 市内小中学校12校	R4.1.4	R4.2.25	620,960	620,960	-	620,960	-	-	-	<小学校9校> ・抗原検査キット 計150個 ・消毒液 計165本 <中学校3校> ・抗原検査キット 計50個 ・消毒液 計45本	抗原検査キットや消毒液などを使用し、感染者の早期発見と日常的な感染予防対策ができた。	学校教育課
33	公共的空間安全・安心確保事業	① 公共施設内における新型コロナウイルス感染症拡大防止の抑制と衛生環境の向上を図るため ② AIサーマルカメラ、除菌ウェットシートの購入にかかる経費 ③ 【AIサーマルカメラ】 山県市総合体育館管理 1台×102,300円=102,300円 【除菌ウェットシート】 高富中央公民館管理、地区公民館管理 15公民館のサークル等活動回数（年間約5000回） @88円×5000個=440,000円 ④ 山県市総合体育館、山県市公民館（15館）	R3.9.30	R4.3.31	514,800	514,800	-	514,800	-	-	-	（中公、地公） 除菌ウェットシート 5000個 （山県市総合体育館） AIサーマルカメラ 1台	施設利用者に配布等することで、感染対策の徹底を図ることができた。 山県市総合体育館トレーニングルーム利用者に対して、AIカメラを設置し感染対策の徹底を図ることができた。	生涯学習課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A						補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課
					総事業費	B				G				
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					
34	成人式実施事業	① 延期していた令和2年度成人式および令和3年度成人式を開催するにあたり、出席希望者（新成人）に抗原検査キットをあらかじめ送付し、検査を行った上参加してもらうことにより、出席者および受け入れ側の感染リスクと不安の軽減を図る ②③ 検査キット購入929円×500個×1.1=510,950円 検査キット送付120円×428件=51,360円 合計 562,310円 ④ 成人式出席希望者	R3.9.14	R4.3.31	562,310	562,310	-	562,000	-	310	-	(成人式出席希望者) 検査キット 500個 検査キット送付 428件	成人式出席希望者に対して事前に検査キットを送付し、感染対策を徹底し成人式を開催することができた。	生涯学習課
35	公共的空間 安全・安心確保事業	① 避難所の感染防止と3密対策として、集会室の空調取替工事を行い、感染及び感染拡大予防を徹底する ②③ 西武芸公民館天吊型エアコン取替工事 ・一式 1,252,900円 ④ 西武芸公民館	R3.5.1	R4.3.31	1,252,900	1,252,900	-	1,252,900	-	-	-	(西武芸公) 西武芸公民館天吊型エアコン取替工事（ホール用）一式	ホール換気を迅速に行うことで、感染予防対策の徹底を図ることができた。	生涯学習課
36	公共的空間 安全・安心確保事業	① 災害時の停電時において空調設備等による適正な新型コロナウイルス等感染症対策を実施するために、非常用発電装置の改修を行う ②③ 非常用発電装置改修工事 一式 2,849千円 ④ 美山中央公民館	R3.6.1	R4.3.31	2,849,000	2,849,000	-	2,849,000	-	-	-	(美中公) 非常用発電装置改修工事一式	災害時等緊急時に感染症対策として換気等の対応を迅速に行うことができた。	生涯学習課

2. 市民生活・地域・経済活動への支援

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					G 補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B 補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他
1	健康教室（けん玉体操）	① コロナ禍においても密集を避け、一人でもできるけん玉体操の普及により、健康づくりの意識高揚を図る ②③ 健康教室用具（けん玉）1,680円×230個×1.1＝425,040円。参加申込書印刷用紙 A4 500枚 18×7,200円×2×1.1＝15,840円 計440,880円 ④ 参加希望者にけん玉を配布	R3.4.23	R4.3.31	440,880	440,880	-	440,880	-	-	-	4月の市広報誌と共にけん玉イベント開催のチラシを9,000部配布した結果、47名からの参加申込みがあった。その後市内14の通所介護事業者へ計165個のけん玉を配布し、高齢者の介護予防の一助となった。	健康介護課	
2	交通手段確保対策事業	① 積雪により現場・病院等への救急搬送に時間・労力を要することにより、新型コロナウイルス感染症拡大による対応との重複となる医療体制等への負担を軽減するため、移動手段が道路インフラに限定される本市において、コロナ禍での活動制限等により縮小した勤務体制にさらなる経済的遅延等を生じさせないため、また、リモートワーク等ができないエッセンシャルワーカー等従事者の通勤体制を整えるため除雪・凍結防止剤散布業務を実施する ②③ 除雪・凍結防止剤散布業務料 契約基本料 4,590,300円 12月除雪・凍結防止剤散布13,529,670円 1月除雪・凍結防止剤散布12,237,720円 2月除雪・凍結防止剤散布8,700,000円 計39,057,690円 39,057,690円×感染症対策分1/2＝19,514,068円 ≒19,500千円 ④ 市内全域	R3.12.1	R4.3.31	35,592,650	11,864,000	-	9,960,743	-	1,903,257	23,728,650	事業実施期間 令和3年12月～令和4年3月 ・除雪実施回数：13回 ・凍結防止剤散布実施回数：79回	・新型コロナウイルス感染症拡大による医療機関等への救急搬送に貢献することが出来た。 ・リモートワーク等ができないエッセンシャルワーカー等従事者の通勤手段を確保し、貢献することができた。	建設課
3	雇用調整支援金	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、国の雇用調整助成金を活用した場合の事業者負担分を支援するため ② 国の雇用調整助成金の事業者負担分の一部 ③ 雇用調整助成金上乗せ給付額（総額） 1,000千円 ④ 事業者	R3.4.1	R4.3.7	55,270	55,270	-	55,270	-	-	-	補助件数 2件	国の雇用調整助成金の上乗せ助成を行うことで、市内企業の雇用の維持に一定の効果があつたものと考えられる。	まちづくり・企業支援課
4	山県市中小企業等活性化補助金交付事業	① ポストコロナを見据えた事業者支援として、市内事業者の持続的な経営、事業の発展及び市内の経済・産業の活性化を図る ② 市内事業者に対し、各事業区分（生産性の向上、経営の効率化、多様な人材の活躍、販路開拓・拡大、事業継続）の対策に資する事業に必要と認められる経費への補助。（対象科目：機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、借料、専門講師等謝金、専門講師等旅費、設備処分費、委託費、外注費、人材採用・育成費など） ③ 【一般枠】 ・設備投資を伴う事業は1事業者250万円を上限に、設備投資を伴わない事業は80万円を上限とする。 ・事業者21件、合計35,373,000円。 【創業枠】 ・山県市商工会が行う創業塾修了者が行う起業に必要な事業は事業区分に関わらず1事業者80万円を上限とする。 ・事業者4件、合計2,546,000円。 【小規模枠】 ・事業継続に取り組む事業は1事業者40万円を上限とする。 ・事業者25件、合計8,254,000円。 ※各事業枠の詳細は別添資料参照。 ④ 市内に事業所を有する中小企業者及び小規模事業者で将来も事業継続が見込まれる事業者	R3.6.1	R4.3.17	43,787,000	43,787,000	-	43,787,000	-	-	-	補助件数 46件	市内事業者が行うポストコロナを見据えた補助事業に補助金を交付することで、市内事業者の持続的な経営、事業の発展及び市内の経済・産業の活性化に対して一定の効果があつたと考えられる。	まちづくり・企業支援課
5	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金市町村負担金	① 新型コロナウイルス等対策特別措置法に基づく営業時間短縮の協力要請に伴う「岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）」のため、対象店舗へ協力金を支給する ② 対象店舗への協力金 ③ 対象店舗：75（想定） 協力金の市負担分（5弾）：436,758円 ・（7弾）：406,000円 計842,758円 ④ 市内の飲食店、遊興施設等	R3.9.24	R4.3.29	667,090	667,090	-	667,090	-	-	-	<支給件数> ・第5弾：43件 ・第7弾：47件	岐阜県下の時短要請等に従った店舗への協力金支給であり、一定の効果があつたと考えられる。	まちづくり・企業支援課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A						補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課
					総事業費	B				G				
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					
6	公共交通奨励金事業	① コロナの感染拡大及び外出自粛の影響により、市内を運行する公共交通の利用者は、コロナ前から比較すると約2.5割、運送収入については、約3割減少しており、公共交通の運行を維持することが困難な状況になりつつある。奨励金事業を実施することで、市内公共交通の運行を維持し、コロナ収束後の市民の移動手段の確保を図る ②③ 市内でバスを運行している交通事業者1社に対して、コロナ前である令和元年度と今年度の同時期の運送収入の差額分を奨励金として助成 （R01運送収入：37,681,754円-R03運送収入：26,726,750円＝助成額 10,955,004円） ④ 運行事業者	R4.3.17	R4.3.31	10,955,000	10,955,000	-	10,955,000	-	-	-	助成件数 1社（6路線）	市民の移動手段を確保するための市内公共交通の運行維持に寄与した。	まちづくり・企業支援課
7	小中学校修学旅行等キャンセル料等支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行等を中止又は延期した場合に発生したキャンセル料等を補助することにより、保護者の負担を軽減する ② 修学旅行等を中止又は延期した場合に発生したキャンセル料等の経費 ③ キャンセル料等補助（中学校3校820千円） ④ 保護者等の団体	R3.12.17	R4.2.8	819,038	819,038	-	819,038	-	-	-	<補助金> ・高富中学校 747,800円 ・伊自良中学校 25,668円 ・美山中学校 45,570円	修学旅行等を中止又は延期した場合に発生したキャンセル料等を補助することで、保護者の負担を軽減できた。	学校教育課

3. ニューノーマルへの対応

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					G 補助対象 外経費	主な実施状況・実績	効果検証	担当課		
					総事業費	B									
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他	
1	行政デジタル化事業	① デジタル化を推進することで、公共施設への来庁機会及び滞在時間を軽減し、感染拡大を予防する ② LINE等を活用したAI自動オンラインシステム、オンライン申請、情報発信等 ③ LINEを活用したオンラインシステム利用料 1.0式 1,577,977円 ④ 住民全般	R3.4.1	R4.3.31	1,577,977	1,577,977	-	1,577,977	-	-	-	-	・AIスタッフ総合案内サービス利用料 ・オンライン申請フォームサービス利用料	行政手続きをオンラインで行うことができ、感染防止対策に効果的であった。	総務課
2	行政デジタル化事業	① デジタル化を推進することで、公共施設への来庁機会及び滞在時間を軽減し、感染拡大を予防する ② 行政手続等における押印の廃止やオンライン申請等の規制を見直すための業務 ③ 行政手続等における規制等見直し支援業務 1.0式 2,695千円 ④ 住民全般、職員	R3.7.1	R4.3.31	2,695,000	2,695,000	-	2,695,000	-	-	-	・行政手続等における書面規制の見直し業務	押印の見直しにより行政手続のオンライン化も可能となり、感染防止対策に効果があった。	総務課	
3	庁舎無線LAN環境整備事業	① 新型コロナウイルス感染症対策として、リモート会議等を庁舎内全域等で行える無線LAN環境構築及び接続端末整備を図る ②③ 庁内Wifi工事等一式 6,380,000円 タブレットPC 110,000円×23台×1.1=2,783,000円 セキュリティ対策 11,800円×10ライセンス×1.1=129,800円 インターネット回線使用料 18,800円×2回線×1.1+6,900円×2回線×1.1×3月=86,900円 モバイルWifi通信料 4,300円×1.1×3月=14,190円 リモート会議ライセンス 3,300円×1.1×3月=10,890円 wifi機器使用料 1,300円×2台×1.1×3月=8,580円 officeソフト 33,800円×20ライセンス×1.1=743,600円 大型ディスプレイ・スタンド 145,000円×1.1=159,500円 ディスプレイ 11,000円×23台×1.1=278,300円 変換アダプタ 4,300円×23個×1.1=108,790円 充電保管庫 78,000円×2台×1.1=171,600円 モバイルwifiルーター 19,800円×1.1=21,780円 合計 10,896,930円 ④ 山県市役所・保健福祉ふれあいセンター	R3.12.27	R4.3.31	10,746,530	10,746,530	-	10,746,530	-	-	-	-	・Wi-Fiアクセスポイント設置25箇所 ・モバイルWi-Fiルーター 1台 ・タブレットパソコン 23台 ・大型モニター 1台	オンラインで会議や研修を実施することができ、感染防止対策に非常に効果的であった。	総務課
4	公立学校情報機器整備費補助金	① タブレット端末の円滑な利用推進を目的とした機器管理・操作支援を行う ② 端末トラブル等ヘルプデスク対応、教職員端末の年度更新作業に係る経費 ③ 電話・訪問によるヘルプデスク対応（827千円）、市内外へ異動する教職員端末の更新作業委託（534千円） 合計1,361千円 ④ 市内小中学校12校	R3.8.11	R4.3.31	1,360,700	1,360,700	680,000	680,700	-	-	-	-	<市内全12校> ・ヘルプデスク/運用サポート実施 ・異動職員端末設定変更 計38台	コロナ禍による臨時休業等に対応すべく、異動職員への速やかなタブレット端末の配布、学習アプリ設定、機器管理指導を実施することができた。	学校教育課
5	遠隔入力支援サービス業務	① 三密を防ぐためシステムを導入することで窓口対応に当たることができ、待ち時間の軽減によりコロナ感染予防対策となる ②③ 遠隔入力支援サービス業務構築委託 一式1,628,000円 遠隔入力支援システムサービス業務委託 月額22,000円 計1,650,000円 ④ 住民全般	R3.10.1	R4.3.31	1,650,000	1,650,000	-	1,650,000	-	-	-	-	システム導入日 R4.3.2 補助件数 3件	待ち時間の軽減によりコロナ感染予防対策に効果があった。	市民環境課
6	保育園ICT化推進事業	① 保育園業務支援システム運用により、非接触での登降園の登録、在宅等からの迅速な情報のやり取り等を可能とし、感染拡大を防止する ②③ 保育園業務支援ソフト運営保守委託料 @251,000円×12月×1.1=3,313,200円 通信料 @6,050円×7園×12月=508,200円 計 3,822千円 ④ 市内保育園等	R3.4.1	R4.3.31	3,779,050	3,779,050	-	3,779,050	-	-	-	-	保育園業務支援システムを7保育園で活用するための保守料や通信料を確保	保護者との連絡手段として保育園業務支援システムを活用することで円滑な運営を実施。	子育て支援課

No	交付対象事業の名称	事業の概要（実施計画記載内容） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A						主な実施状況・実績	効果検証	担当課	
					総事業費	B				補助対象 外経費				
						補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金	E 起債額					F その他
7	行政デジタル化事業	① コロナ禍における3密対策等によるリモートでの会議や研修機会が増加したため ②③ タブレット端末 50,400円×1台×1.1=55,440円 契約手数料 3,000円×1.1=3,300円 リモート会議通信費6,472円(税込) × 3=19,416円 計78,156円 ④ 職員及び研修参加者等	R3.9.24	R4.3.31	65,692	65,692	-	65,692	-	-	-	リモート会議用タブレット端末1台及びそのSIM通信料	課内において使用され、3密を回避した上でリモート会議・研修を受講することができた。	健康介護課
8	公立学校情報機器整備費補助金	① 学校及び家庭内におけるタブレット端末の利用規程（ガイドライン）を策定するとともに、新小学1年生へ速やかに端末を配付し授業への導入を図る ② 中3から新小1へ端末設定変更作業及び端末利用に伴う環境整備・運用規定の策定 ③ 中3から新小1への端末設定変更業務（2,805千円） 充電保管庫移設工事（110千円） 情報セキュリティポリシー改訂業務委託（550千円） 合計3,465千円 ④ 市内小中学校12校	R3.12.16	R4.3.31	3,465,000	3,465,000	1,732,000	1,733,000	-	-	-	<市内全12校> ・情報セキュリティポリシー改定作業完了 ・児童生徒端末設定変更 計227台 <高富・美山中学校> ・充電保管庫移設 各1ヶ所	コロナ禍による臨時休業等に対応すべく、新1年生への速やかなタブレット端末の配布、学習アプリ設定、持ち帰り運用準備体制を整えることができた。	学校教育課